



広報  
Public relations  
NEBA

# ねば

# 11

2024 Nov.  
Vol.225



- P2 根羽やまあいフェスティバル
- P3 教育長就任／他
- P4 衆議院議員総選挙結果／地域おこし協力隊の報告
- P5 所得税青色申告決算説明会等のお知らせ／他
- P6 セルフメディケーションってなに？
- P7 人と森をつなぐ森づくり活動／他
- P8 杉っ子だより

## 【今月の表紙】

体験型の消防団秋季訓練が  
行われました

【詳細は5ページ】



## 第38回

## 根羽やまあいフェスティバル

10月12日に  
開催される

今年で38回目を迎えた根羽やまあいフェスティバルが10月12日に開催されました。

今回のフェスティバルでは、村がテーマに掲げる「学びの村」を焦点にし、根羽を知るクイズ大会など楽しみながら村を知る一日を目指し、企画を検討しました。

当日は、朝から天候に恵まれ、ステージでは大マジックショーをはじめ、根羽学園音楽部・公募団体やダンスクラブ、太鼓など新しい団体が増えた文化協会による芸能発表、ビンゴ大会まで、盛大に行われました。

グラウンドでは、商工会・J・A・杉っ子・女性会・森林組合・ブルベリーのこみち等の各種販売に加え、ふれあい移動動物園、公民館の縁日コーナー、(株)桐工務所の協力による建設重機試乗体験、飯田広域消防によるはしご車展示、地域おこし協力隊の小正さんによるロケット発射企画などが盛況に開催され、にぎやかな歓声が響きました。

また、トレーニングセンター内では、観光協会、有閑荘、社協、保育所、学園等による作品展示も行われました。



## 教育長就任あいさつ



この地とお別れした時は、ちょうどコロナが始まったばかりの時でした。得体の知れないウイルスに

全国的に休校対応がとられ、あわただしいなかで卒業式を迎え名残を惜しむ間もなく異動となってしまう世話になります。元より微力でありますが、皆様のご協力を賜りながら根羽の子ども達のために力を尽くして参りますのでご指導よろしくお願ひします。

コロナ禍を経て一人一台端末が支給され、デジタル化が急速に進み、紙と鉛筆からタブレットとキーボードへと学習形態が様変わりしました。多様化とグローバル化の波が押し寄せる中で力強く生きぬくために、個別最適な学びと協働的な学びを探究的に追究するというとても大きな課題に取り組んでいます。そして今、中山間地の強みを生かした特色ある学びを志向することも考えています。教育現場は、時代の転換点にあつて暗中模索の日々が続いています。

大事なことは「子どもを真ん中に」だと思ひます。学園の玄関には力強く「自立」という学校目標が掲げられています。この地に生まれ、保護者・学校・地域の方が関わり、愛情

豊かに育った子どもたちは、自己の良さを実感し自己実現に向けてより良く生き抜く力を身に付けてきました。優しい思いを受けて育った子らは、社会に出てからも良好な人間関係を築くことができるでしょう。

今年の山フェスで大きく成長した子ども達に会いました。「外に出ていゝろんな資格を取ってきてまた、根羽に帰ってきて働きたい」「ここ（根羽）で仕事をしてお金を貯めて車を買って都会にでてみたい」と話してくれました。親御さんからも自己実現に向けてそれぞれの道で活躍している様子をお聞きすることができました。根羽に育ってよかったという思いやたとえ離れてもまた帰ってきて地元

に尽くしてみたいという思いが根底にあることを実感しました。「学びの村づくり」という大命題のもと、自己の可能性に気づき自身と村の誇りにつながる学びのあり方を模索したいと思ひます。根羽村には、つながり絆連携（つなぐ・つながる・つなげる）という大きなネットワークがあります。例えば、森林や源流等の果たす役割を切り口として自己探究したり、成果を他学年や地域に伝え学びあつたりする活動を進めてはいかががでしょうか。一人一人が自立に向けて生き生きと学び続けることができるよう支援していききたいと思ひます。

どうぞよろしくお願ひします。

## 根羽村矢作川源流の郷ふるさと寄附金事業について

根羽村矢作川源流の郷ふるさと寄附金事業では、村内事業者の皆様のご協力により、返礼品も大変好評をいただいております、令和5年度では、寄附件数 56,228 件寄附額 378,427,500 円となりました。

全国各地から、寄せられた寄附金につきましては、村の重要な財源として大切に使用させていただいております。

## 令和5年度ふるさと納税寄附金の使い道状況

① 水源・森林保全、自然エネルギーの活用など環境保全に関する事業		28,623 千円	
・自然エネルギー活用事業	2,037 千円	・合併処理浄化槽関係経費	3,728 千円
・有害鳥獣駆除事業	5,831 千円	・地域等連携事業	2,830 千円
・観光対策事業	300 千円	・地場産品販売促進支援事業	9,697 千円
・河川環境保全事業	4,200 千円		
② 森林林業に関する技術の普及、遊休農地の活用、山村文化・木材芸術などを生かした地域振興に関する事業		37,289 千円	
・やまあいフェスティバル事業	1,532 千円	・農業振興対策経費	1,574 千円
・施設補修事業	25,289 千円	・林業振興対策事業	4,000 千円
・根羽スギの柱提供事業	2,921 千円	・盆踊り大会関係経費	1,463 千円
・伝統芸能保存事業	510 千円		
③ 住民の助け合いや福祉の充実に関わる事業		86,837 千円	
・トライアルハウス関連経費事業	1,215 千円	・ワーケーション施設関連経費事業	2,400 千円
・DX推進事業（高齢者安否確認）	214 千円	・防犯灯設置事業	250 千円
・バス対策事業	6,949 千円	・社会福祉協議会関係経費	496 千円
・おでかけ号運行経費	4,652 千円	・福祉バス運行経費	483 千円
・福祉灯油券購入費助成事業	553 千円	・老人福祉関係経費	1,503 千円
・高齢者福祉施設維持事業	18,595 千円	・介護保険特別会計操出	29,396 千円
・後期高齢者医療関係経費	19,623 千円	・母子保健事業	508 千円
④ その他目的達成のため村長が必要と認めた事業		70,652 千円	
・地域づくり支援金事業	683 千円	・空き家対策事業	1,870 千円
・村営住宅建設事業	43,847 千円	・教育活性化事業	7,166 千円
・放課後子ども教室事業	3,413 千円	・学校管理費経費	13,673 千円
		合 計	223,401 千円



## 衆議院議員総選挙結果

10月27日に執行されました、衆議院議員総選挙の投票率は74.62%でした。なお、投開票結果は次のとおりです。

投票結果		当日の有権者	期日前投票者	不在者投票者	投票所投票者	投票者計	棄権者	投票率
	男	361	206	0	69	275	86	76.18%
	女	356	200	4	56	260	96	73.03%
	計	717	406	4	125	535	182	74.62%

小選挙区選出議員

候補者名	得票数
宮 下 一 郎	344
福田じゅんた	152
後藤そういち	29
無 効	10
計	535

比例代表

(届出順)

政党名	得票数	政党名	得票数
日本維新の会	27	立憲民主党	125.14
公 明 党	104	国民民主党	29.86
参 政 党	9	れいわ新選組	24
社会民主党	7	自由民主党	174
日本共産党	18	無 効	17
		計	535

## 地域おこし協力隊の報告

### 根羽村観光協会 三好諭史

こんにちは・根羽村地域起こし協力隊の三好諭史です。

3年前、寒さに震えながら不安と期待を胸に、根羽村に移住してきたことをつい昨日のここのように思い出します。家族4人で福岡県から移住し生活がスタート。最初の冬は大雪（村の方々には普通でも我が家には大惨事！）に見舞われ、いきなりの洗礼を浴びました。車でスピンした際、周りに車もおらずどこにもぶつけなかったのは奇跡！！

一般社団法人 根羽村観光協会としての3年は、フォトコンテスト、植栽活動やそば打ち体験、スタンプラリー等のイベントを開催。時には情報誌の取材を受けることもありました。また管理人としてグリーンハウス森沢を運営してきました。コロナ禍における難しさもありましたが、役場、村民の皆様のご協力もあり、初年度利用は137名。2年目は524名。そして3年目は784名もの方に利用頂くことができました。根羽村を非常に気に入って頂き、団体で年に3度も来ていただけるスポーツクラブなどもあり、子供たちのたくさんの笑顔に出会え、時には子うさぎの訪問があるなど、素晴らしい時間を過ごせました。

また1人での運営のため、万が一体調不良になったら宿泊対応できない！というプレッシャーのお陰か、以前は良く風邪をひいたり体調不良になっていましたが、この3年、ほぼ風邪もひいてない…いや、これは根羽村の素晴らしい空気と水のお陰のはず！あ、あと緑が多いお陰か、視力がこの年なのに良くなりました。根羽村最高！

この素晴らしい自然と、優しい村民の方々と過ごした根羽村での3年間は、本当に素晴らしい時間でした。私はもちろん、妻も息子二人もまだまだこの村で暮らしていきたいと願う中、地域おこし協力隊の任期は終わり、これからどうやって行くか迷っていましたが、幸いにも根羽村役場に採用して頂けることになり、来年の1月からは役場職員として根羽村に残れることになりました。これからも家族4人、根羽村で過ごしていけることが本当に嬉しく思います。お世話になった根羽村に少しでも恩返しができるよう、これからも頑張っていきたいと思います。

あと、このまま毎年少しずつ視力が良くなって裸眼になれるかも！と密かに期待しています（笑）





## 飯田税務署から所得税青色申告決算説明会等のお知らせ

飯田税務署では具体的な決算の仕方や、青色申告決算書、収支内訳書及び消費税申告の作成等について、各種説明会の実施を下記の日程で予定しています。予約は必要ありませんが、先着順となり、定員に達した場合にはご参加いただけない場合がありますのであらかじめご承知ください。

対象となる方	開催日	開催時間	定員	開催会場
事業所得を有する 青色申告者	令和6年12月3日(火)	午後2時から 午後4時	50名	豊丘村役場 保健センター 2階 豊丘村大字神稲 3120
	令和6年12月9日(月)		30名	飯田税務署 2階会議室 飯田市高羽町6丁目1-5 飯田高羽合同庁舎
	令和6年12月12日(木)		40名	下條村商工会館 2階 下條村睦沢 8802-2
農業所得を有する 青色申告者	令和6年12月3日(火)	午前10時から 正午	50名	豊丘村役場 保健センター 2階 豊丘村大字神稲 3120
	令和6年12月5日(木)		50名	JAみなみ信州本所 1階 みなみちゃんホール 飯田市鼎東 281
白色 事業所得者等	令和6年12月10日(火)	午後2時から 午後4時	30名	飯田税務署 2階会議室 飯田市高羽町6丁目1-5 飯田高羽合同庁舎
消費税 課税事業者等	令和6年12月10日(火)	午前10時から 正午	30名	飯田税務署 2階会議室 飯田市高羽町6丁目1-5 飯田高羽合同庁舎

- 注意事項**
- 開催会場へ直接のお問合せはご遠慮ください。また、会場の駐車場は台数に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。
  - 「白色事業所得者等」とは、事業所得、不動産所得または山林所得を生ずべき業務を行う白色申告者をいいます。
  - 「消費税課税事業者等」とは、前々年の課税期間における課税売上高が1,000万円を超える方やインボイス発行事業者の登録をされた方など一定の要件に該当する方になります。

### G72BOX贈呈式が行われました

「G72BOX」は、飲食物や衣料等の非常用物資がパッケージ化され、3日分が1人1箱になった物で、今年の1月に受入・保管の協定が行われました。

この協定に基づき10月24日に平谷村役場で愛知県豊根村、阿智村、平谷村と合同で贈呈式が行われました。

このBOXは、趣旨に賛同された企業様からの支援により整備されるもので、人口の10%の備蓄を目標としており、根羽村では今回の贈呈式で88個の寄贈を頂き、整備が完了しました。

このプロジェクトでは、協定を締結した自治体間でのBOXの共有がされますので、大規模災害が発生した場合には、必要に応じて各自自治体に整備されたBOXを他自治体への支援にも活用します。

改めて、関係する事業者の皆様にご感謝申し上げます。



### 根羽村消防団秋季訓練



11月3日(日)に山村広場で消防団秋季訓練が行われました。訓練は、小隊訓練及び中隊訓練を行った後、初

の試みである体験訓練を行いました。活動の様子を地域の方々や団員の家族に体験してもらい消防団活動への理解を深め重要性を再認識する目的で実施されました。放水体験や消火器訓練、救護訓練等を行い体験してもらいました。また、飯田広域消防本部平谷分署にご協力いただき消防車や救急車の展示を行いました。体験訓練の最後にはカラー放水訓練を消防団員が実施し、その様子を参加者の皆様に見学していただきました。団員一人一人が集中して訓練に臨み、日頃から消防団活動へご理解とご協力を頂いている村民の方々へ訓練の様子を見てもらいうい機会になりました。

また、今年度末に、長年にわたり根羽村消防団で消防活動に従事された1名の方が退団される予定です。





# セルフメディケーションってなに？

根羽村国民健康保険

平均寿命が長くなり、生活習慣病などが問題になってきた現代で、健康に生きるにはどうすべきかが問われています。そこで注目されているのが「セルフメディケーション」です。

セルフメディケーションとは、「自分自身の健康に責任を持ち、軽度な身体の不調は自分で手当てすること」と世界保健機関（WHO）は定義しています。

## セルフメディケーションとは

日々の生活で、天候不順や仕事の忙しさなどからかぜや腹痛、軽いけがなどの体調不良を起こすことがあります。そんなときは、OTC 医薬品（一般用医薬品：市販薬）を上手に利用し、自分で手当てすることを「セルフメディケーション」といいます。具体的には、かぜをひいたときにかぜくすりをのむ、小さな傷にバンソウコウを貼る、疲れたときにビタミン剤をのむなどです。健康に過ごすためには、自分の健康は自分で守ることを意識し、積極的に健康管理にかかわることが大切です。そのためには、病気やくすりについての正しい知識を身につけることが必要です。正しい知識があれば、軽い症状を自分で改善して、生活習慣病の予防や健康維持に役立てることができます。普段から適度な運動と栄養バランスのよい食事、十分な睡眠時間を確保し、自然治癒力を高めましょう。

## セルフメディケーションの効果

1. 毎日の健康管理の習慣が身につく
2. 医療や薬の知識が身につく
3. 疾患により、医療機関で受診する手間と時間が省かれる
4. 通院が減ることで、国民医療費の増加を防ぐ



## 日ごろから自分の健康状態と生活習慣をチェック

セルフメディケーションの基本として、自分のからだの状態を知っておくことが重要です。健康診断の結果に注目し、かかりつけ医に相談しながら生活習慣を見直します。家庭で体重や体脂肪、血圧などをチェックする機器を使い、自分の健康状態を確認し、健康管理の意識を高めましょう。

## かかりつけの薬剤師やおくすり手帳の活用

自分の体質や状態、症状に合ったくすりを適切に使用するためには、かかりつけの薬局や薬剤師を決めておくことで、自分の体質に合ったアドバイスを受けられます。また、医師から処方されるくすりとの重複利用による悪影響や、のみ合わせによる副作用なども防ぐことができます。

自分ののんでいるくすりを正確に知り、副作用などの問題を防ぐためには、おくすり手帳を作成して自分が現在服用しているくすりの管理を行いましょう。この手帳は、医師や薬剤師にくすりの情報を伝えるときにも役立ちます。



## 注意

### ◆ 正しい情報と正しい知識を身につける

わからないときは自己判断をせず、薬局の薬剤師など専門家の指導を受けながら行いましょう。

### ◆ 正しい用法と用量を守る

OTC 医薬品を使用する際は、必ず説明書を読んで、正しい用法、用量を守りましょう。誤った使用法は症状を悪化させることもあります。

### ◆ OTC 医薬品とサプリメントの違い

サプリメントなどの健康食品は医薬品とは異なり病気の治療を目的とするものではありません。病気のときは薬剤師やかかりつけ医に相談し、正しく対処しましょう。





## アイシンググループ 「人と森をつなぐ 森づくり活動」 が開催されました

10月26日

に「人と森をつなぐ森づくり活動」がネバランド周辺で行われました。

当日はアイシンググループの社員とそのご家族の皆さんあわせて100名余の方が参加され、植樹・芝張り活動を行いました。

今年も、信州大学農学部に協力いただき、紙芝居を用いた森の仕組みについての環境学習や、ネイチャービンゴ、昨年に引き続き、山地放牧開墾時に切り開いた作業道に対して、植樹と芝張りを行うことで、森本来が持つ水源涵養機能や防災機能を取り戻す「森づくり活動」を実施しました。

この活動を通してカーボンニュートラルへの貢献と参加者の自然環境保護意識の向上を図ることをテーマに楽しみながら環境に対する意識を高めました。



と「森林の里親促進事業」を通じて、協力して森林整備・環境保全を進めていきます。

## 大杉公園 ボランティア作業 ありがとうございました

10月20日(日)に大杉公園で獣害対策フェンス設置ボランティア作業が行われました。

当日は暑い中でしたが、月瀬地区の皆様をはじめ、愛知県のみなさんに参加していただきました。

急傾斜や足場の悪い中、皆様のご協力により、延長約400mのフェンスを設置することができました。

ご参加いただいた皆様、ご協力ありがとうございました。



## 根羽村の人事行政の運営等の状況を公表します

### 1. 職員数の状況（定員管理調査による）

（6年4月1日現在）

年度	一般行政									特別行政	公営企業等			総計
	議会	総務	税務	農林	商工	土木	民生	衛生	小計	教育	下水道	その他	小計	
5		7	1	4		2	7	3	24	4		1	1	29
6		7	1	3		2	7	3	23	4		1	1	28
	0	0	0	△1	0	0	0	0	△1	0	0	0	0	△1

職員の任免状況

新規採用：1人（R 6.4.1付）

退職：2人（R 5.12.31付）（R 6. 2.29付）

### 2. 職員の給与の状況

普通会計決算

区分	歳出総額	人件費	内給与費			人件費比率
			給料	職員手当	小計	
5年度	2,517,847	265,242	74,254	41,964	116,218	10.5%

### 3. 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

- ① 1日の勤務時間 8：30 ～ 17：15 7時間45分
- ② 1週間の勤務時間 38時間45分
- ③ 勤務時間を割り振らない日 土曜日及び日曜日
- ④ 休日 国民の祝日に関する法律に規定する休日、12月29日～1月3日
- ⑤ 休暇の種類 年次休暇、療養休暇、特別休暇、介護休暇、組合休暇

### 4. 職員の分限及び懲戒処分状況 該当なし

### 5. 職員の服務状況 良好

### 6. 職員の研修等の状況 長野県職員研修センター主催研修等各種研修に参加

### 7. 職員の福利及び利益の保護の状況

- ① 加盟団体 根羽村職員互助会・長野県市町村職員互助会
- ② 公費負担状況 根羽村職員互助会 20万円 長野県市町村職員互助会 26万7千円

### 8. 下伊那郡公平委員会報告

- 勤務条件に関する措置要求 該当なし  
不利益処分による不服申し立て 該当なし





広報

ねいば

2024.Nov. No.225

【人口と世帯】総人口 819人／男 412人／女 407人  
世帯数 402世帯（令和6年10月31日現在）  
【内の村】すぎ 内の村

発行/根羽村役場 住所/〒395-0701 長野県下伊那郡根羽村213-1-1  
TEL/0265-49-2111 FAX/0265-49-2277  
URL/http://nebamura.jp/ E-mail/info@nebamura.jp 印刷/龍共印刷株式会社

## 根羽学園 若杉祭

9月28日に、根羽学園の文化祭「若杉祭」が行われました。若杉祭は、1年生から9年生まで全校一斉で行っています。今年の若杉祭のテーマは、「Break wall ～自分の考えをもち 楽しく過ごせる学園～」でした。ステージ発表では、後期課程の生徒が、阿南町での職場体験や根羽杉を使ったベンチ制作等の総合的な学習の成果の発表や6年生の英語クイズ、後期課程の代表者による弁論大会等が行われました。また、前期課程の児童による来場者が参加できる様々な企画「杉っ子まつり」は多くの来場者で賑わっていました。そのほか、ランチルームでは、絵画や木製の本棚等、児童生徒が授業で制作した作品が展示されました。子ども達が自分達で企画を考え、根羽学園の楽しい様子が感じられる若杉祭になりました。



# 杉っ子 だより



## 根羽学園 音楽会

11月15日に、根羽学園の音楽会が行われました。根羽学園の音楽会は、1年生から9年生まで全校一斉で行っています。前期課程の児童は合唱と合奏を、後期課程の生徒は合唱を発表しました。途中には、職員による合唱、PTAによる合唱、また、この日のために練習を重ねた音楽部のスペシャル公演も行われ、保護者と村民の方の参観の中、賑やかな音楽会となりました。各学年とも人数が少ないながらも、一人ひとりが大きな声で歌い、聞きごたえのある素晴らしい音楽会になりました。



## 火災予防の啓発を行いました

根羽保育所では11月12日（火）に秋の火災予防運動に合わせて火災予防の啓発活動を行いました。防火川柳で優秀賞を受賞した根羽学園片桐美和さんの川柳「やったかな たきびのしまつ わすれるな」の作品を大きな声で呼びかけながら、法被を着て保育所から役場までの間を歩きました。声を聞いた地域の方々が沿道に出て、子どもたちに声援を送り、子どもたちは役場まで元気に歩くことができました。この時期は空気が乾燥します。たき火や暖房器具の使用など、ちょっとした火の取り扱いの不注意から火災が発生しますので十分注意してください。

